

対象事業の政策・施策体系について

1. 審査会対象事業

事業名		担当部署名	
みはら歴史博物館管理運営事業		文化観光局博物館みはら歴史博物館	
政策・施策体系での位置づけ			
政策名	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	施策名	歴史文化を活かしたまちづくりの推進

2. 「堺市マスタープラン」における「歴史文化を活かしたまちづくりの推進」に対する考え方

■ 現状と課題

百舌鳥古墳群には、かつては大小合わせて100基以上の古墳がありましたが、都市化の進展などにより、現在ではおよそ半数になっています。その中には、世界最大級の墳墓・仁徳天皇陵古墳をはじめとする巨大前方後円墳などが含まれており、古墳文化を代表する貴重な歴史遺産として市民に親しまれています。

この遺産を今後も末永く守り、歴史文化を活かしたまちづくりを推進する一環として、本市においては、百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録をめざした取組を進めています。

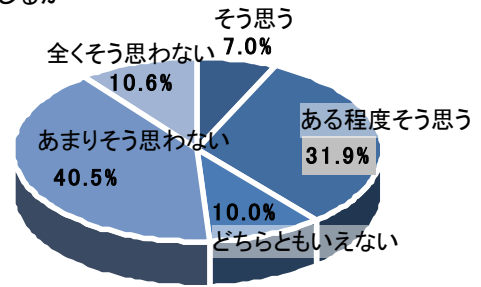
平成22年11月には、百舌鳥・古市古墳群が世界遺産暫定一覧表に記載され、世界文化遺産登録の早期実現に向けた取組の強化・拡充が求められています。

また、歴史的建造物、伝統工芸、伝統産業、風習など、地域ごとの特色ある有形・無形の歴史文化資源の保全を図りつつ、個性あるまちづくりへ活用していくことが必要です。

堺の歴史文化を身近に感じることによって、市民一人ひとりの堺のまちに対する愛着や誇りが醸成されます。

歴史・文化資源に関する市民の意識

「堺の豊かな歴史資源や文化資源を身近に感じるか」



資料：堺市平成22年度市民意識調査結果

■ 施策展開の方向性

百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録をめざし、適切な保存活用を図ります。また、歴史文化資源についても、適切な保全・継承を進めます。

■ 成果指標

指標	現状値	目標値
百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録の実現	暫定一覧表記載	登録
「堺の豊かな歴史資源や文化資源を身近に感じることができる」と答えた人の割合（「そう思う」+「ある程度そう思う」の計）	39.0% （平成22年7月）	90%

平成24年度 事務事業総点検シート(1)

事業番号	I-2	事務事業名	みはら歴史博物館管理運営事業					
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	みはら歴史博物館	課	作成担当者	井溪

事業計画 (Plan)	1	評価体系での位置づけ	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します			
		施策	1	歴史文化を活かしたまちづくりの推進				
		細施策	2	歴史文化の推進				
		再掲(政策・施策・細施策番号)						
	2	事業期間	開始	開始 H 17 年度 ~ 終了 年度 (終期を定めていない場合は開始年度のみ)				
	3	法定自治区分	全部自治事務			4	マスタープランの掲載	無
	5	根拠法令	文化財保護法、博物館法、博物館法施行令、みはら歴史博物館条例			6	関連計画	歴史ゾーン整備基本計画
	7	事業の背景(実施の経緯)	広く市民が交流し、郷土について学ぶ場の提供。					
	8	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民及び来館者					
	9	事業の目的(どんな状況にしたいのか)	市民が、郷土を中心とした歴史文化に親しみ、深く理解することにより、より一層郷土愛を育てていけるようになるとともに市民相互の交流の場として活用していくこと。					
	10	事業の内容(どうやって)	市民や来館者を対象として、展示事業、講座講演、体験学習会等を通じ、主に美原区を中心とした郷土の歴史文化の啓発や発信を行うとともに、ホール貸しなどにより市民同士が交流する場を提供する施設としての維持管理を行う。					
11	事業の実施方法 ※複数選択可能	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> 貸付				
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他()				
	直接実施以外の支出先	堺市内警備業者他						

		項目	単位	H21年度決算	H22年度決算	H23年度決算	H24年度予算	
コスト状況 (Cost)	12	事業費 (a)	千円	20,593	21,300	25,725	35,871	
		主な事業費内訳	施設維持管理委託料	千円	8,293	8,357	8,633	9,538
			光熱水費	千円	4,923	5,551	4,643	5,072
			館進入路整備工事費	千円				4,000
			報酬	千円	3,031	3,010	7,631	10,468
			展示事業費	千円	2,276	1,876	1,448	2,341
	財源内訳	国・府支出金	千円					
		市債	千円				3,600	
		一般財源	千円	18,986	19,825	23,892	30,738	
		その他(ホール使用料等)	千円	1,607	1,475	1,833	1,533	
	13	人件費 (b)	千円	39,500	39,500	38,650	34,900	
	職員数内訳	正規職員従事者数(常勤再任用職員含む)	人	4.0	4.0	3.9	4.0	
任期付短時間職員従事者数		人						
再任用短時間職員従事者数		人	1.0	1.0	1.0			
再雇用職員従事者数		人						
非常勤職員従事者数(再雇用含まず)		人						
短期臨時職員従事者数		人	1.0	1.0	1.0	1.0		
人材派遣労働者数		人						
14	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	60,093	60,800	64,375	70,771		
15	対象者(利用者)数 (d)	人	11,179	11,030	12,781	13,000		
16	単位あたりコスト(e)=(c)/(d)	千円	5	6	5	5		

平成24年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	みはら歴史博物館管理運営事業						
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	みはら歴史博物館	課 作成担当者	井溪

評価指標 (Do)	17	活動指標 (実績)	指標名	単位		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
			ミニ展及び特別展	回	目標	3	3	3	3			
					実績	3	3	3	3			
					達成率	100%	100%	100%	100%			
			指標設定の考え方・算出方法・計算式など									
			指標名	単位		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
					目標							
					実績							
					達成率							
			指標設定の考え方・算出方法・計算式など									
【その他】 ※数値以外の実績があればご記入ください。												
18	成果指標	指標名	単位		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度				
		入館者数	人	目標	10,000	10,000	10,000	13,000				
				実績	11,179	11,030	12,781	12,781				
				達成率	112%	110%	128%	128%				
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など										
		ホール使用者数と展示室入館者数を合計した数値を実績とした。										
		指標名	単位		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度				
				目標								
				実績								
				達成率	%	%	%	%				
指標設定の考え方・算出方法・計算式など												
【その他】 ※数値以外の成果があればご記入ください。												

事業の振り返り (Check)	19	必要性の点検	①公益性						
			(対象者)			(必要性)		(判断理由・根拠)	
			<input checked="" type="checkbox"/> 不特定多数の市民を対象としたサービスの提供 <input type="checkbox"/> 中間的なサービス <input type="checkbox"/> 特定少数の市民又は団体等を対象としたサービスの提供			<input type="checkbox"/> 市民生活に必要不可欠なサービス <input checked="" type="checkbox"/> 中間的なサービス <input type="checkbox"/> 市民が必要とするサービス			
			②市の関与の合理性						
			市の関与の妥当性の程度		(判断理由・根拠)				
			<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低		市民や来館者が塚の歴史文化を学び親しむ場を提供するとともに、歴史文化資源を活かした都市魅力の発信に寄与している。また、市民に自主的な文化活動の場を提供することで、市民文化の振興に貢献している。				
			③市民ニーズとの合致性						
			市民ニーズの把握		(把握方法・把握していない理由)				
			<input checked="" type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない		アンケート調査等の実施を通じ、市民及び来館者の意見・ニーズの把握に努めている。				
			④政策・施策に対する目的適合性						
目的適合性について		(判断理由・根拠)							
<input checked="" type="checkbox"/> 目的適合性がある <input type="checkbox"/> 目的適合性がない		歴史文化を活かした展示事業等を通じ、市民の知的関心に応える「地域文化の中核的拠点」として、郷土愛の醸成や都市魅力の創造に寄与しており、また廉価な金額で施設設備等を提供することで、市民の自主的な活動に供している。							
⑤事務事業開始時と現在の状況の変化									
時代適合性について		(判断理由・根拠)							
<input checked="" type="checkbox"/> 適合性がある <input type="checkbox"/> 適合性がない		誰もが幸せで暮らしの質の高いまちの実現に向けては、歴史文化を活かしたまちづくりの重要性が一層増している。そうした現状を踏まえつつ、市民ニーズに応えられるような事業展開に努めているところである。							

平成24年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	みはら歴史博物館管理運営事業							
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	みはら歴史博物館	課	作成担当者	井溪

有効性・費用対効果の点検	①サービス水準の妥当性	(高水準のサービスが必要な理由、低水準の場合はその理由)
	<input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を上回るサービス水準 <input checked="" type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)と同程度のサービス水準 <input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を下回るサービス水準	
	②成果(活動)指標の達成状況	(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った(指標に改善傾向が見られる) <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った(指標に改善傾向が見られない)	学芸員による地道な調査研究成果を反映するなど魅力的な企画展示等に努めている。またホールに関しては、料金やキャパなどの点で利用しやすいことから、リピーターの利用者が増加傾向にある。
20	③類似事業との統合	(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能	堺市博物館展示事業、堺市博物館は堺市全体、とりわけ百舌鳥古墳群と中世環濠都市を中心とした歴史文化の紹介が主である。当館は合併以前の美原町時代に創立した館で、その主たる展示が美原の歴史文化紹介に特化しているため。
	④受益者(サービスを受ける側)負担の妥当性	(判断理由)
	負担を求める必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	入館料は、博物館法の公立博物館入館料規定に準じ、堺市立みはら歴史博物館条例第4条に基づき一般について200円を徴収しており、負担額に関しては妥当であると考え。ホール使用料等については、市民の自主的な文化活動に必要とされる費用であり、同条例に基づき、一定額の受益者負担を求めることは妥当性があるものとする。

事業の振り返り(Check)	比較参考値(政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)	【政令指定都市の状況】 主としてホール等の貸し出しを行っている施設、(指定)は指定管理者制度導入館			
		堺市		浜松市	浜松市博物館・美術館(指定)
		札幌市		名古屋市	名古屋市博物館
		仙台市		京都市	
		さいたま市		大阪市	大阪歴史博物館(指定)
		千葉市	千葉市美術館	神戸市	
		川崎市	川崎市市民ミュージアム	岡山市	岡山市立オリエント美術館
		横浜市	横浜市歴史博物館(指定)	広島市	
		相模原市		北九州市	北九州市立美術館
		新潟市	新潟市美術館(指定)	福岡市	福岡市美術館
静岡市		熊本市			
【国等の基準との比較】					
【必要に応じて近隣市の状況をご記入ください】					

22	担い手の点検	①民間実施の可能性	(具体的内容、ない理由)
		<input checked="" type="checkbox"/> 既に民間実施・委託を導入している <input type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がない	受付・清掃・機械警備業務については、既に業務委託している。
		②国・府・広域連携との可能性	(具体的内容、ない理由)
		<input type="checkbox"/> 既に国・府・広域連携を実施している <input checked="" type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がない	泉州・紀北ミュージアムネットワークに加盟するなど、他館との事業連携も視野に入れている。
22	担い手の点検	③市民協働の可能性	(具体的内容、ない理由)
		<input type="checkbox"/> 既に市民協働を実施している <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働の可能性はある <input type="checkbox"/> 市民協働の可能性はない	市民の文化的活動と連携した展示事業やホール事業の開催等に関しては検討の余地がある。
		④外郭団体で実施する必要性(外郭団体関連事業の場合)	

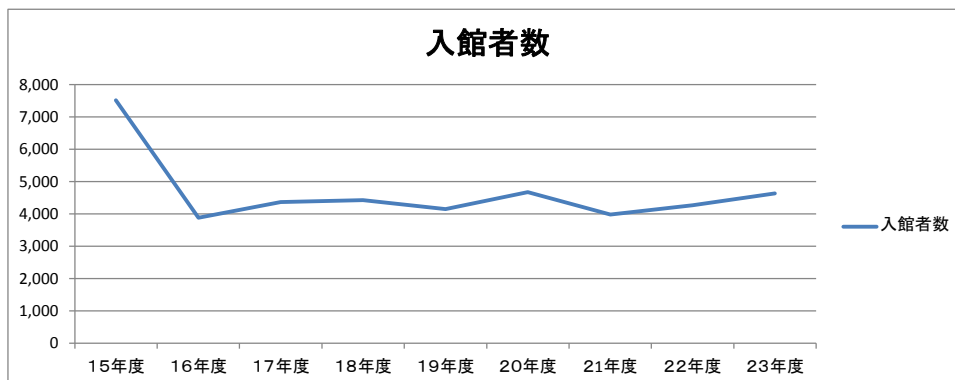
平成24年度 事務事業総点検シート(4)

事務事業名	みはら歴史博物館管理運営事業							
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	みはら歴史博物館	課	作成担当者	井溪

23	今後の方向性	総点検に基づく方向性(所管課)				
		事業の方向性	拡充	現状維持	縮小	廃止
			○			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		公金投入の方向性(人件費含む)				
24	改善の方向性(Action)	現状の課題				
		入館者数の増加を図るためには、これまで以上に収蔵資料活用などを踏まえた展示事業の充実や、ホールの利用者数向上への取り組みが必要である。				
		今後の改善策				
		<ul style="list-style-type: none"> ・展示においては、美原を中心とした地域の歴史文化の掘り起こしと展示への反映、さらには常設展示の内容充実を図る。 ・ホール稼働率向上に向けた方策として、貸し館業務だけではなく、市民協働による、又は市民ニーズをより一層踏まえた館独自の事業などを積極的に立案してゆく。 ・施設・設備等については、必要に応じ改修を進める。 				
		コスト削減が見込まれる場合はその内訳を記入して下さい				
		外郭団体関連事業の場合は団体としての事業の方向性に対する考え方を記入して下さい				

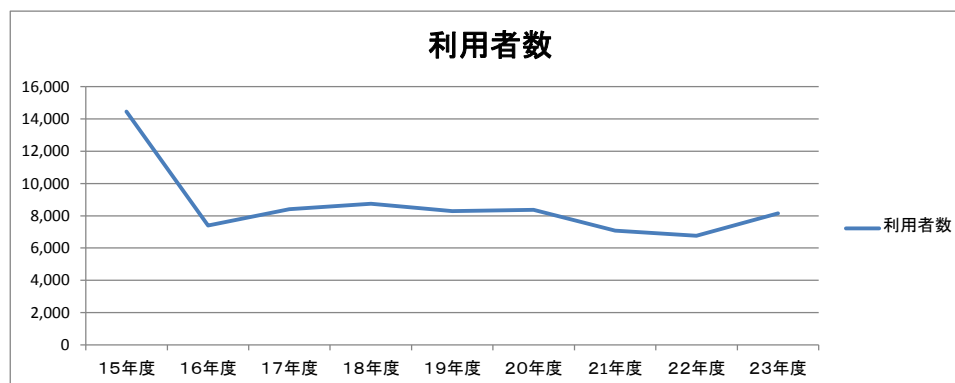
みはら歴史博物館 年度別展示入館者数

年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	計
入館者数	7,518	3,885	4,367	4,430	4,156	4,674	3,981	4,270	4,641	41,922



みはら歴史博物館年度別ホール利用数

年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	計
利用者数	14,443	7,388	8,411	8,746	8,290	8,373	7,088	6,760	8,140	77,639



展示入館者数

	開館日数	一 般	小・中学生	その他	合 計
15年度	300	1,456	4,928	1,134	7,518
16年度	300	729	2,583	573	3,885
17年度	301	929	2,063	1,375	4,367
18年度	303	717	2,247	1,466	4,430
19年度	303	774	2,279	1,103	4,156
20年度	300	745	2,724	1,205	4,674
21年度	301	699	2,083	1,199	3,981
22年度	301	747	1,986	1,537	4,270
23年度	301	654	2,170	1,817	4,641
小計	2,710	7,450 (2.7 /日)	23,063 (8.5 /日)	11,409 (4.2 /日)	41,922 (15.4 /日)

ホール稼働率 (利用日数÷開館日数×100)

	利用人数	利用日数	開館日数	稼働率%	博物館総入館者数
平成15年度	14,443	64	300	21.3	21,961
平成16年度	7,388	104	300	34.6	11,273
平成17年度	8,411	92	301	30.6	12,778
平成18年度	8,746	95	303	31.4	13,176
平成19年度	8,290	95	303	31.35	12,446
平成20年度	8,373	86	300	28.67	13,047
平成21年度	7,088	89	301	29.57	11,069
平成22年度	6,760	81	301	26.91	11,030
平成23年度	8,140	101	301	33.55	12,781
	77,639	807	2,710	29.78	119,561